

2022年

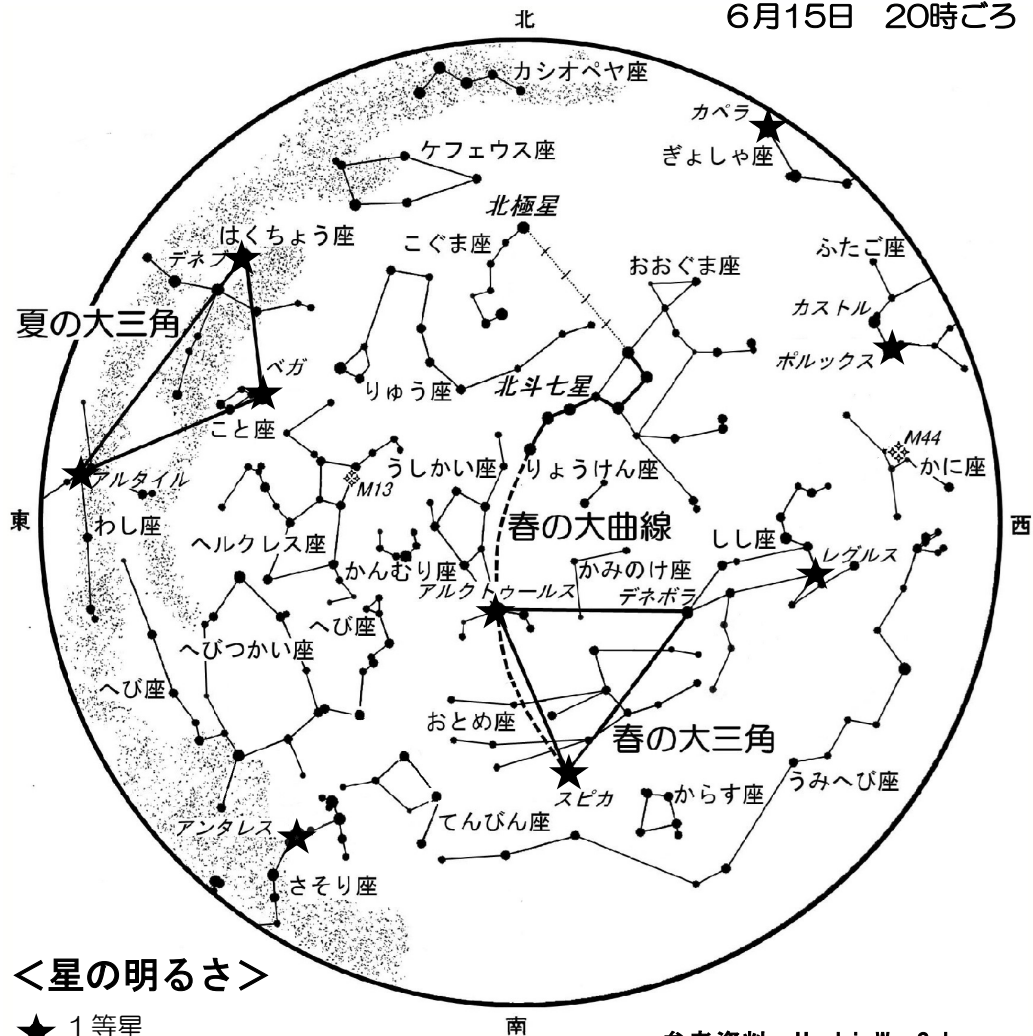
5月・6月の星空

<図のように見える時刻>

5月15日 22時ごろ

6月 1日 21時ごろ

6月15日 20時ごろ



<星の明るさ>

- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下の暗い星

参考資料 : Hoshi Wa Subaru

<使い方>

星図を頭の上にかざし、
 方角をあわせて星空と
 くらべて見ます。
 星の明るさや天体は左を
 参考にしてください。

<星雲・星団・銀河>

- ✧ M13 球状星団 距離：2.51万光年
- ✧ M44 プレゼペ星団 距離：590光年

5月・6月の星空

春のよい空はアルクトゥールス（うしかい座の1等星）のオレンジ色とスピカ（おとめ座の1等星）の真っ白な輝きが目を引きまます。西空にいびし銀のレグルス（しし座の1等星）が輝いて春の1等星たちがそろい踏みです。その下にうみへび座の星たちが頭からしっぽまで横にならんでいます。頭上に輝く「北斗七星」はおおぐま座の背中からしっぽの部分になります。北斗七星から北極星を見つけると、北極星から続く暗い星でつくるこぐま座がおおぐま座によりそっています。北斗七星の曲がった柄をそのカーブに沿って伸ばすと、アルクトゥールス、さらに伸ばすとスピカがならびます。この曲線が「春の大曲線」です。アルクトゥールス、スピカ、しし座のしっぽの2等星デネボラを結んでできるのが「春の大三角」。しし座は勇者ヘルクレスと戦ったライオンです。うみへび座、かに座もヘルクレスと戦って敗れた仲間です。東の空からのぼる夏の天の川には夏の1等星たちが輝きます。さそり座のアンタレスはオレンジ色で目立ちます。こと座のベガ、はくちょう座のデネブ、わし座のアルタイルを結ぶ三角形が「夏の大三角」です。

<月>

- 5月 1日、5月30日 6月29日 新月 ●
- 5月 9日、6月 7日 上弦 ◐
- 5月16日、6月14日 満月 ○
- 5月23日、6月21日 下弦 ◑

天文現象

- 5月 1日（日）金星、木星が明け方の東空にならぶ。
- 5月 6日（金）みずがめ座η流星群極大（明け方、観望条件良好）
- 5月27日（金）沖縄で白昼の金星食（13：09 潜入～14：10出現）
- 6月16日（木）水星が西方最大離角、明け方の東空で見やすい（0.5等）
- 6月21日（火）夏至（太陽の南中高度が最大）

星空クイズ

5月6日にみずがめ座η流星群として輝く宇宙のチリのふるさとほどの彗星？

- A. エンケ彗星
- B. ハレー彗星
- C. ヘール・ボップ彗星

ヒント：西暦2061に戻ってくる有名な周期彗星です。

コスモプラネタリウム渋谷

TEL 03-3464-2131 URL <http://www.shibu-cul.jp>

